

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名 サニーキッズ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		活動室を2つに分けることで静と動の活動スペースの確保をしています。	子どもの様子に合わせて個別活動室も活用しながら、クールダウンできる場所の確保を行っています。
	② 職員の配置数は適切である	○		基準に基づき余裕を持って職員の配置をしています。	基準に基づき職員を配置していますが、子どもの支援の必要度に応じ丁寧な支援が提供できるよう、時間帯に応じて配置を工夫しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		静と動の活動空間を分けたり、絵カードや写真カード・流れカードなどを活用する等の工夫を行っています。	1階のみのため、バリアフリーにも配慮しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		定期的に清掃・消毒・換気等を行っています。また月1回安全点検を行い安心して過ごせるようにしています。	清掃・消毒・換気等、定期的に行い、清潔で安心して過ごすことができるような環境を心がけています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		朝礼や振り返りを毎日行い、その中で意見等を共有するようにしています。	毎日実施することで、日々の課題の把握を行い、改善に繋がれるようにしています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年1回、保護者向けアンケートを実施し業務改善に繋がれるようにしています。	頂いた要望や意見等については検討させていただき、保護者へ口頭や文書にて報告を行っています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		自己評価と保護者向けアンケートの結果を集計し、評価や改善内容をホームページにて公表しています。	実施した事業所向け自己評価及び保護者向けアンケートについては集計を行い、結果を保護者へ文書にてお伝えしています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		外部評価を受審し、その結果を踏まえ、改善に繋がれるように検討しています。	外部評価を受審後は、結果等をホームページにて公表しています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		職員の資質向上に繋がるよう、新人職員については毎月1回、そのほかの職員についても定期的に研修を実施しております。	職員が勉強を行いながらそれぞれが講師となったり、外部研修に参加し伝達研修を行うことで、資質の向上へと繋がるようにしています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		送迎時や連絡帳、面談時にご家族の思いに耳を傾けるようにしています。また必要に応じて随時、面談を実施しています。	保護者と面談を行い、その後検討会等を通して職員間で情報共有し支援の方向性を検討するようにしています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		法人で作成している標準化されたアセスメントツールを使用しています。	アセスメントツールを活用し、必要に応じて療育内容等の見直しを行っています。また発達検査をより充実させていくことで、的確に子どもの状況把握ができるよう務めています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		支援計画作成のために検討会議を実施し、項目・支援内容の確認や検討を行っています。また担当者会議等を通して、併行先や幼稚園での様子を確認し、情報共有できるようにしています。	担当者会議や電話でのやり取り等を通して、子どもの様子をいつでも確認できるような体制作りを行っています。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画に基づき、個々の目標を立て意識して取り組めるようにしています。	打ち合わせ時に子どもの計画や目標の確認を行うことで、活動の中で意識して取り組めるよう、工夫を行っています。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名 サニーキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		子どもの様子等を考慮しながら、担当者を中心に月案の作成を行っています。また月案作成後には日案を作成し、内容等の見直しも行っています。	月案作成後、職員間でプログラムの確認を行い必要に応じて検討するようにしています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		子どもの様子を見ながら、取り入れる活動プログラムの検討を行っています。	月案を基に日案を作成していますが、活動内容のステップアップができるように内容の検討をしながら、作成するように心がけています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	○		子どもの状況に応じて個別活動・集団活動を組み合わせ計画を作成するようにしています。	集団や個別活動を意識して取り組めるよう、計画の作成を行っています。また必要に応じて見直しを行っています。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		月案や日案を確認しながら、毎朝打ち合わせを行いその中で確認するようにしています。	支援内容や役割分担の確認はもちろんですが、前日にあった出来事、事故報告・ヒヤリハット等についても確認するようにしています。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援後や打ち合わせ時に気づいた点を共有できるようにしています。また、朝礼や検討会議等でも報告することで、全職員が内容を共有できるようにしています。	複数の職員で気づいたことを朝礼や打ち合わせ時に報告することで、情報の共有が出来るようにしています。また職員間の連絡ノートを活用しながら、情報共有できるようにしています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援計画の検証・改善につなげている	○		個別でのケース記録を残すようにしています。また支援計画の検証・改善に繋がれるよう、記載する内容を細かくしています。	記録の取り方については子どもの様子や支援内容を記載することで、検証する際に活用できるようにしています。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		日々の支援について支援計画に基づきケース記録を取るようにしています。また、状況の把握を行い支援の検証をしたり改善に繋がれるようにしています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達管理責任者と担当者が出席し情報共有を行っています。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		月1回保健センターが実施している、すくすく親子教室等へ職員を定期的に派遣し、関係機関との連携に努めています。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		医療的ケアを必要とする子どもさんは現在通所しておりませんが、地域との連携を図れるよう努めていきます。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えている		○		医療的ケアを必要とする子どもさんは現在通所しておりませんが、かかりつけ医や主治医等を把握し、緊急時には迅速に対応できるよう職員間で情報共有を図っていきます。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		事業所から情報提供シートを作成し、保護者や幼稚園、併行先への資料提供を行っています。	保育園や幼稚園、併行先等と連携を図る際には、保護者の了承を得て対応するようにしています。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		事業所から情報提供シートを作成し、保護者や学校、各関係機関等への資料提供を行っています。	学校と連携を図る際には、保護者の了承を得て対応するようにしています。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名 サニーキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
175	⑳	○		児童発達支援センターが主催する研修に参加しています。	児童発達支援センターと連携し、必要に応じて助言やアドバイスを受けていますが、コロナウイルスの影響で実施が難しいこともありました。
	㉑		○		交流する機会を予定していましたが、コロナウイルスの影響で今年は実施できませんでした。
	㉒	○		法人代表が出席しており、会議等で内容を報告し職員への周知を行っています。	
	㉓	○		送迎時や連絡帳、面談時での情報共有を行っています。また必要に応じて電話等でのやり取りも実施しています。	面談時や連絡帳等を通して、子どもの状況や課題等について保護者と共通理解できるように努めています。
	㉔		○	面談時や個別支援計画の説明時に助言やアドバイスを行っています。また、支援計画の中に家族支援として取り入れています。	必要に応じて面談を行うようにしています。また、保護者研修会の案内や実施をさせていただいています。
保護者への説明責任等	㉕	○		利用計画の際、運営規定や重要事項、利用者負担金等の説明を行っています。また変更等があった際には、ご家族に文書にてお伝えするようにしています。	契約時にご家族が理解できるよう内容を分かりやすく説明し、安心してご利用していただけるよう取り組んでいます。
	㉖	○		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	
	㉗	○		定期的な、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	
	㉘	○		以前は子育てに関する相談会などを実施していましたが、コロナウイルスの影響で開催することができませんでした。	研修会などの案内をしたり、就学に関する情報提供会の実施は行いました。
	㉙	○		子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	
	㉚	○		法人の広報誌を年3回発行したり、活動プログラムを毎月発行することで、活動内容の周知を行っています。また、連絡帳を活用し情報や連絡事項の発信を行っています。	ホームページでも行事や活動内容等の情報発信を行っています。
	㉛	○		個人情報管理マニュアルを整備し全職員への周知・管理の徹底を行っています。また、契約時に個人情報取り扱いについての説明を行い、承諾を得るようにしています。	個人情報に関わる書類については鍵付きのキャビネットにて保管を行っています。また不要となった書類等に関しては、その都度シュレッダーで処分するように徹底しています。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名 サニーキッズ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	③⑨ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしている	○		写真カードや絵カード、流れカードを活用し視覚的に工夫する等、環境を整えています。	
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		コロナウイルスの影響で地域の方を招待することはできておりませんが、事業所(交流サロン)の開放などは行っております。
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		それぞれマニュアルを策定し、研修等で職員へ周知しています。またマニュアルに沿って対応できるよう努めています。	職員へは見直しを含め周知しています。ご家族へは、今後廊下等に置き、いつでも閲覧できるようにしていきたいと思っております。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	○		避難訓練を毎月1回と非常災害時や不審者対策訓練等の訓練を実施することで、いつでも対応できるようにしています。	毎月、訓練内容を変更したり年2回程抜き打ちでの避難訓練を行うことで緊急時に近い対応ができるようにしています。また、防災リュックを準備し避難する際には持ち出せるようにしています。
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		面談時に保護者へ服薬等の確認を行っています。また服薬等で変更があった際には、おくすり手帳のコピーを取らせていただいています。	
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		面談時の際に保護者へ確認を行い、必要に応じて医師からの指示書を提出してもらっております。また給食支援については成分表などをお渡しし、保護者への事前確認を行っています。	現在、医師の指示書まで必要なアレルギーの子どもはおりませんが、必要に応じて確認を行ってまいります。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		報告書を作成・回覧し、具体的な改善策を立て、ルール化を図っています。	
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		人権擁護ハンドブックの活用を行ったり、事例等を用いて職員へ研修を行い、支援の見直しができるようにしています。	人権擁護委員会の取り組みとしてチェックリストや意識調査を実施したりしています。毎年、外部講師による法人研修として権利擁護の研修を行っていますが、今年度はコロナウイルスの影響で実施できませんでした。
④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○		現在、対象となる子どもはおりませんが、身体拘束マニュアルや同意書を整備し、適切に対応できるようにしています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名 サニーキッズ

保護者等数(児童数) 21

回収数 14

割合 66 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2		1		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	13			1		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12				2 ・ 家族参観のような場がなくなってしまったので、送迎の際に中がちらっと見える程度だが、子どもが楽しく過ごしているようなので大丈夫だと思ふ。	子ども達の実態に応じ、安全面・構造化に配慮した環境設定を行っています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	1		1		子ども達の受入前、受入後は清掃・消毒を毎日行っています。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	14					
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14					
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14					
	⑧ 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	14					
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	3	3	4	・ コロナ禍で機会を作るのは難しいと思うが、マスク販売が良かった。直接は無理でもリモート等、別の手段で機会を作ってもらえたらいいと思う。	今年度も感染症予防のため、行事等を中止させていただきました。
保護者への説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1			・ 改訂の書類はもらったが丁寧な説明ではなかった。食事代変更等利用者負担に関わるものだけでも教えてもらおうと親切かなと思う。	運営規定等、十分に説明を行います。また、改訂時も同様に行います。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14					
	⑫ 保護者に対して「家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	9	2		3		
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				・ 連絡帳や半年に1回の面談や送迎時の口頭での説明だと状況が分かりにくいことがある。以前のように写真があったり非公開のインスタをしたりコロナ禍での情報発信をしてもらえたらありがたい。	日々の送迎時、連絡帳を通して子どもさんの様子をお伝えしています。また、定期的な面談や必要に応じて面談の設定も行っています。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	14					
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2	6	2	・ コロナ禍なので仕方ないことだと思ふ。	今年度も感染症予防のため、行事等を中止させていただきました。今後はリモートを活用する等して検討していきます。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名 サニーキッズ

保護者等数(児童数) 21

回収数 14

割合 66 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑩ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14					
	⑪ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14					
	⑫ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	1			3 ・ HPは不定期すぎて毎月チェックできない。やるなら週1回や月1回等、定期的にしてほしい。非公開設定のインスタ等してもらえたらありがたい。	掲示板やホームページ等を通して、情報発信を行っています。
	⑬ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	14					
非常時等の対応	⑭ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	1		1		毎月1回、各災害に応じた避難訓練を行っています。
	⑮ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13			1		
満足度	⑯ 子どもは通所を楽しみにしているか	13	1				
	⑰ 事業所の支援に満足しているか	14					